

タバコ粉塵減衰試験

目的：タバコ 1 本から発生する粉塵量がサリールを作動させてゼロになるまでに要する時間を測定する。

使用機材：デジタル粉塵計 LD-3B 柴田科学器械工業
サリール KO-108W

実験方法：ボックス（400×490×400）内に、粉塵計とサリールをセットしタバコ（マイルドセブン 1 本）を完全燃焼させた後、サリールを作動させ、粉塵計の数値がゼロになるまでを経時的に測定する。

経過時間	自然減衰	KO-108W
0分	55.3	49.5
1分	51.8	8.5
2分	45.3	1.2
3分	40.5	0.2
4分	33.6	0.1
5分	29.7	0

